

タイトル：

ヤクルト球団衣笠社長が語る、大胆でユニークな衣笠流改革と経営の極意

サブタイトル：

型破りなリーダーシップと揺るがぬ信念で人を育て成し遂げた球団改革とは

概要：

「改革にはリスクが伴うが、失敗したらどうしようではなくやってみることが大切」と語る衣笠氏。プロスポーツビジネスのみならず、経営する上で重要な成功要因とは何か？リーダーに求められる資質とは？普段あまり表舞台に出ない現役球団社長に経営の極意を語っていただきます。

衣笠氏は2011年にヤクルト球団社長に就任し、チームの優勝と球団の経営内容の改善という目標を掲げて数々の大胆な改革に取り組んでこられました。時には球団社長自ら現場で陣頭指揮を執り、球団マスコットキャラクターのつば九郎の契約更改の際には真面目でありながらもユーモアあふれる記者会見を行うなど、大胆かつユニークなリーダーシップ、長期的視点で人を育て改革を進めてこられました。本イベントでは、衣笠社長の経営手腕の秘訣に迫ります。また今回は、球団が某著名メジャーリーガーと電撃契約に至った背景や外国人選手が起こした騒動など、まだ知られていないエピソードについても語られる予定です。

同球団は今年設立50周年を迎えました。ヤクルトと言えば「ID野球」。勘や経験を重視したそれまでの球界の常識を破り、データを積極的に活用した采配で90年代に4度のリーグ優勝、3度の日本一を果たし黄金時代を築きました。そして2015年にヤクルト球団は14年ぶりのリーグ優勝、また昨シーズン主催試合の観客動員数が2005年以降最多となる190万人を突破するなど、衣笠氏はまさに有言実行で改革を成功させています。

球団のご好意により、イベント後には参加者限定のお楽しみ企画も実施予定です。詳細は8月中旬以降にイベント参加登録者にお知らせしますので、ぜひお早めのご登録をお願い致します。